



「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載です。
 ▼問合せ 市民協働課

安心・安全なまちづくりは

地域・家庭の取り組みから

松原市の街頭犯罪状況

市における街頭犯罪認知件数は、現在減少傾向にあります。しかし、年間1000件以上発生しており、オートバイ盗、自転車盗は増加しています。

自転車の盗難が

多発しています

出典：警察統計

	平成 25 年	平成 26 年	前年比増減
ひったくり	32	11	-21
路上強盗	3	2	-1
オートバイ盗	100	104	+4
車上ねらい	198	173	-25
部品ねらい	141	114	-27
自動車盗	50	27	-23
自転車盗	558	627	+69
合計	1,082	1,058	-24

市内において、平成26年に627件の自転車盗が発生しています。特に駅周辺などで多発しており、被害場所は駐輪場が最も多くなっています。そして、その被害総数の6割以上が無施錠です。
 自転車から離れるのがたとえ短時間であっても、面倒がらずに施錠を徹底してください。二重ロックにすると、鍵を壊そうとしても時間がかかり防犯効果が高くなります。
 また、防犯登録をすることにより、万一被害にあった場合でも発見しやすくなるので、自転車購入時には必ず防犯登録をしてください。

被害に遭わないために

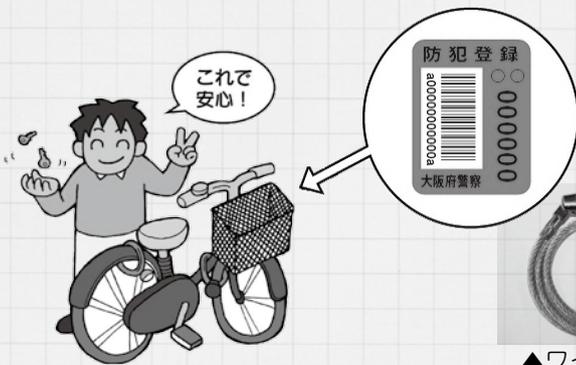
- ◆ 短時間であっても鍵をかけましょう
- ◆ シリンダーキーとワイヤー錠で二重ロックしましょう
- ◆ 駐輪場や自宅でも鍵をかけましょう
- ◆ 防犯登録をしましょう



▲シリンダーキー



▲ワイヤー錠



これで安心!

一戸一灯運動に

ご協力ください

一戸一灯運動とは、夜間に各家庭の門灯や玄関灯を点灯して、住宅街の暗がりやをなくそうという運動です。

一般的な20Wの蛍光灯1個を1日6時間点灯しても、1カ月間の電気料金は約106円、ジュース1本程度。

点灯時間は、「就寝まで」や「夜通し」など、皆様のご協力いただける範囲で結構です。

個人で、家庭で、隣近所で防犯の輪を広げましょう。

犯罪者が嫌がるのは

地域の結束力です!

防犯の基本は「自分の身は自分で守る」という一人ひとりの心がけですが、犯罪者が嫌がるのは地域の結束力です。

地域が一体となって犯罪の防止に取り組みこことで、犯罪に遭う危険性を減らすことができます。



▲一戸一灯運動ステッカー